

爪甲の疾患について考えよう

2023年4月吉日
代表理事 大浦紀彦

AAAでは、毎月第1木曜日にcase study club（症例検討会）をzoomで開催しています。2023年5月11日木曜日19時より開始いたします。今回のテーマは「爪の疾患」です。足病治療をしていると、しばしば爪甲鉤彎症の患者に遭遇します。足趾や足部の潰瘍についてはデブリードマンしたり、角質を削ったりということをして対応しますが、忙しいとなかなか爪にまで目が行き届かないことも多いようです。また爪が1cmくらいに肥厚した爪甲鉤彎症や爪甲下角質肥厚症などに対して、どう対応していいのかわからないという医療者も多いようです。形成外科医であっても、どこまで爪を切ったらいいのかと尋ねてくる若手医師も少なくありません。また教科書に書いてあるように爪を四角に切ることにこだわりすぎて、爪の管理ができないで受診する患者さんもよく遭遇します。今回は、爪のことが大好きな、爪のエキスパート3名をお願いをいたしました。このCSCを機会に、爪について学びなおしをしてはいかがでしょうか。

開催日時：2023年**5月11**日(木) 19:00-21:00

参加費 無料

- | | | |
|-----------------|-------------------|--------|
| 1.爪甲鉤彎症の初期ケア | 東京フットケア協会 | 山本孝志先生 |
| 2.爪甲鉤彎症 | 爪と皮膚の診療所 形成外科・皮膚科 | 山口健一先生 |
| 3.皮膚科の観点からの爪甲疾患 | 下北沢病院 | 久道勝也先生 |



参加申し込みは右QRコード
または下記URLより登録してください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_lebzdmbgR-qwc1dc4bCeaw



[Theater - Act against Pressure Injury](#)

